(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月23日

上場会社名　ニッパン（日発販売株式会社）　　上場取引所　東
コード番号　7563　　URL　http://www.nippan-inc.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）石川　隆重
問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員管理本部長　（氏名）佐々木　孝　TEL 03-5690-3005
四半期報告書提出予定日　平成21年7月31日
配当支払開始予定日　—

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	7,348	△28.2	△34	—	△34	—	△48	—
21年3月期第1四半期	10,234	—	187	—	195	—	109	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△2.19	—
21年3月期第1四半期	4.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	18,460	6,161	33.1	274.46
21年3月期	18,592	6,197	33.0	275.89

（参考）自己資本　22年3月期第1四半期　6,109百万円　21年3月期　6,141百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
22年3月期	—				
22年3月期（予想）		3.00	—	3.00	6.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	15,100	△27.0	△120	—	△140	—	△40	—	—
通期	34,000	△10.7	450	△29.9	400	△36.6	250	3.0	11.23

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

新規　―社　（社名　　）　除外　―社　（社名　　）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更　無

② ①以外の変更　無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第1四半期	22,800,000株	21年3月期	22,800,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	541,350株	21年3月期	539,570株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第1四半期	22,259,397株	21年3月期第1四半期	22,769,190株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期における国内経済は、一部の業種では企業の在庫調整が進み、生産の持ち直しの兆しが見られ、昨年の秋以降に急速に悪化した景気は底入れ感があると見込まれております。しかしながら、雇用や所得をとりまく状況は依然厳しく、企業においては設備投資が減少しており、経営環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ各事業におきましても自動車産業をはじめとする関連各業界における生産減・需要減により、厳しい状況で推移しました。オートパーツ事業では、新車販売の不振や貨物輸送量の減少による需要減から、特に大型車用部品の販売が振るわず、売上を伸ばすことができませんでした。プレシジョンパーツ事業では納入先である自動車部品メーカーの生産調整局面から好転するも、前年の水準には及ばず大幅な減収となりました。またIT事業においても、企業の設備投資が回復しておらず、減収となりました。

その結果、当第１四半期の連結売上高は7,348百万円（前年同期比28.2％減）、営業損失34百万円（前年同期営業利益187百万円）、経常損失34百万円（前年同期経常利益195百万円）、四半期純損失48百万円（前年同期四半期純利益109百万円）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

［オートパーツ事業］

自社ブランドグリーン商品の売上は増加したものの、補修用ばねをはじめとする大型車部品の売上が減少し、連結売上高は3,123百万円（前年同期比8.3％減）、営業損失は7百万円（前年同期営業損失16百万円）となりました。

［プレシジョンパーツ事業］

特にインジェクタ部品や加工品をはじめとした産業用機器・部品の売上が減少し、連結売上高は3,832百万円（前年同期比38.0％減）、営業損失は15百万円（前年同期営業利益203百万円）となりました。

［ＩＴ事業］

情報関連商品、機械装置の売上が落ち込み、連結売上高は392百万円（前年同期比39.2％減）、営業損失は11百万円（前年同期営業利益１百万円）となりました。

2.　連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末の総資産は18,460百万円となり、前連結会計年度末に比べ131百万円減少いたしました。

流動資産は、12,147百万円となり、228百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が128百万円減少したことなどによります。

固定資産は、6,313百万円となり、96百万円増加いたしました。これは、主として投資有価証券が126百万円増加したことなどによります。

当第１四半期末の負債合計は12,299百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円減少いたしました。

流動負債は、11,958百万円となり、146百万円減少いたしました。これは、主として短期借入金が371百万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が481百万円減少したことなどによります。

固定負債は、340百万円となり、51百万円増加いたしました。これは、主としてリース債務が37百万円増加したことなどによります。

当第１四半期末の純資産は6,161百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。これは、主として利益剰余金が115百万円減少したことなどによります。

（キャッシュ・フローについて）

当第１四半期末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ89百万円（6.7%）減少し、1,257百万円となっております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は、400百万円となっております。これは、主として仕入債務の減少による支出が481百万円あったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の増加は、５百万円となっております。これは、主として有形固定資産の取得による支出が４百万円あったのに対し、有形固定資産の売却による収入が７百万円あったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は、295百万円となっております。これは、主として短期借入金の増加額が371百万円あったためであります。

3.　連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては平成21年4月27日公表時から変更しておりません。

4.　その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成21年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,257,048	1,346,997
受取手形及び売掛金	5,892,846	6,021,725
商品及び製品	3,355,493	3,431,111
その他のたな卸資産	16,553	12,704
未収入金	1,306,229	1,268,218
繰延税金資産	188,231	191,026
その他	145,444	119,455
貸倒引当金	△14,818	△15,898
流動資産合計	12,147,028	12,375,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,554,802	1,572,944
土地	3,064,956	3,064,956
その他（純額）	472,967	426,379
有形固定資産合計	5,092,726	5,064,281
無形固定資産	33,273	34,531
投資その他の資産		
投資有価証券	646,453	520,057
長期貸付金	200,270	208,126
繰延税金資産	26,172	68,905
その他	363,684	379,409
貸倒引当金	△48,717	△58,205
投資その他の資産合計	1,187,862	1,118,293
固定資産合計	6,313,861	6,217,106
資産合計	18,460,890	18,592,446
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,356,388	7,838,358
短期借入金	3,700,238	3,328,636
リース債務	88,275	50,417
未払法人税等	17,401	51,395
役員賞与引当金	5,915	32,100
その他	790,778	804,342
流動負債合計	11,958,998	12,105,249
固定負債		
リース債務	98,319	60,444
退職給付引当金	30,432	30,255
役員退職慰労引当金	212,067	198,616
固定負債合計	340,818	289,315
負債合計	12,299,817	12,394,565

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成21年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040,345	2,040,345
資本剰余金	1,251,391	1,251,391
利益剰余金	2,942,490	3,057,994
自己株式	△150,566	△150,217
株主資本合計	6,083,661	6,199,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	68,761	△2,358
為替換算調整勘定	△43,232	△55,652
評価・換算差額等合計	25,529	△58,010
少数株主持分	51,882	56,378
純資産合計	6,161,073	6,197,881
負債純資産合計	18,460,890	18,592,446

(2)【四半期連結損益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）
売上高	10,234,171	7,348,383
売上原価	8,466,814	5,905,676
売上総利益	1,767,357	1,442,707
販売費及び一般管理費	1,579,389	1,477,491
営業利益又は営業損失（△）	187,967	△34,784
営業外収益		
受取利息	1,074	1,223
受取配当金	22,107	3,449
仕入割引	13,700	7,018
その他	5,792	10,675
営業外収益合計	42,674	22,367
営業外費用		
支払利息	9,275	8,753
手形売却損	10,219	5,145
売掛債権売却損	6,186	2,690
売上割引	3,889	3,850
その他	5,618	1,312
営業外費用合計	35,190	21,752
経常利益又は経常損失（△）	195,451	△34,169
特別利益		
固定資産売却益	864	－
投資有価証券売却益	1,882	－
貸倒引当金戻入額	110	1,400
特別利益合計	2,857	1,400
特別損失		
固定資産除却損	66	－
事業清算損	8,200	－
特別損失合計	8,266	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	190,042	△32,768
法人税、住民税及び事業税	40,837	23,606
法人税等調整額	40,706	△3,157
法人税等合計	81,543	20,449
少数株主損失（△）	△1,046	△4,496
四半期純利益又は四半期純損失（△）	109,546	△48,722

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	190,042	△32,768
持分法による投資損益（△は益）	865	△127
減価償却費	31,474	63,682
貸倒引当金の増減額（△は減少）	4,085	△10,568
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△22,050	△26,184
退職給付引当金の増減額（△は減少）	595	177
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△3,571	13,450
受取利息及び受取配当金	△23,181	△4,673
支払利息	9,275	8,753
有形固定資産売却損益（△は益）	△864	－
有形固定資産除却損	66	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,882	－
売上債権の増減額（△は増加）	648,078	128,879
たな卸資産の増減額（△は増加）	△100,988	71,768
仕入債務の増減額（△は減少）	△263,890	△481,969
未払消費税等の増減額（△は減少）	△7,097	42,658
未収入金の増減額（△は増加）	－	△38,012
その他の資産の増減額（△は増加）	△131,371	△9,070
その他の負債の増減額（△は減少）	△68,827	△82,055
小計	260,757	△356,059
利息及び配当金の受取額	22,562	4,088
利息の支払額	△9,246	△8,747
法人税等の支払額	△307,952	△39,320
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,879	△400,039
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,249	△4,536
有形固定資産の売却による収入	3,260	7,668
投資有価証券の取得による支出	△21,770	△3,531
投資有価証券の売却による収入	2,470	－
貸付金の回収による収入	2,131	5,411
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,156	5,012
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	344,492	371,602
自己株式の取得による支出	△9	△348
リース債務の返済による支出	－	△8,614
配当金の支払額	△91,076	△66,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	253,406	295,857
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,838	9,220
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	178,531	△89,949
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,128	1,346,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,400,660	1,257,048

(4)継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結会計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

該当事項はありません。

(5)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年６月30日)

	オートパーツ事業（千円）	プレシジョンパーツ事業（千円）	ＩＴ事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,406,558	6,182,482	645,131	10,234,171	—	10,234,171
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	3,406,558	6,182,482	645,131	10,234,171	(—)	10,234,171
営業利益又は営業損失（△）	△16,748	203,412	1,304	187,967	—	187,967

(注)１　事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しております。

２　事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレシジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
IT事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第１四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

	オートパーツ事業（千円）	プレシジョンパーツ事業（千円）	ＩＴ事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,123,991	3,832,290	392,101	7,348,383	—	7,348,383
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	3,123,991	3,832,290	392,101	7,348,383	(—)	7,348,383
営業損失（△）	△7,994	△15,524	△11,266	△34,784	—	△34,784

（注）１　事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しております。

２　事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレシジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
IT事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

【所在地別セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間(自平成20年４月１日　至平成20年６月30日)及び当第１四半期連結累計期間(自平成21年４月１日　至平成21年６月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90％を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第１四半期連結累計期間(自平成20年４月１日　至平成20年６月30日)及び当第１四半期連結累計期間(自平成21年４月１日　至平成21年６月30日)

海外売上高が連結売上高の10％未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年６月30日)

該当事項はありません。